

座圧分布チェックリスト (高齢者施設用)

評価ガイド

作成：淑徳大学看護栄養学部 (飯坂研究室)
2022年2月改訂

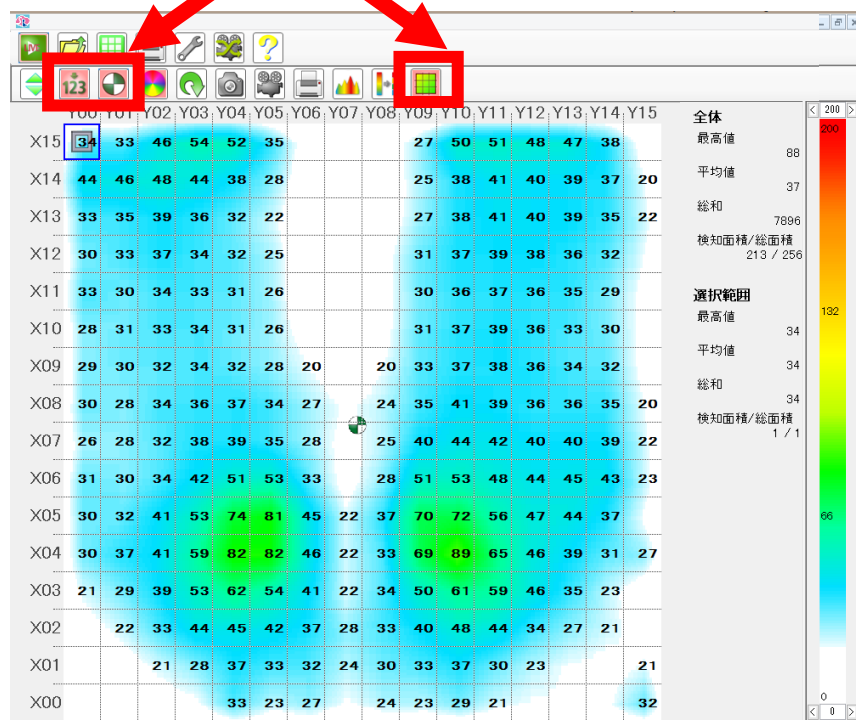
はじめに：ツールの注意点

- このツールは、車いす、いすでの座圧評価に用います。
 - 臥位に近いリクライニング、ティルトの評価には使用できないことがあります。
 - この評価のみで、シーティングすべての評価をカバーしているわけではありません。座位姿勢や車いすの寸法等も適宜評価してください。
 - 対象者の基本情報・ADL等については、各施設や対象者の実情に応じて併せて評価してください。
- このツールの目的は、対象者の個人内比較（前後の相対比較）です。
 - 原則、各項目については、上にある分類のほうが望ましいように配置されています。ただし、必ずしも全項目を上位にすることが目標ではありません。
 - 絶対値としての数値評価や対象者間の（褥瘡リスクの）比較には、まだ十分なデータがありません。
 - そのため、「時間経過の前後」「シーティングの前後」「クッションの種類」などの個人内比較に用います。
- 各項目の数値基準は、施設入居者や健常人の座圧データの分布（パーセンタイル値）から決めた値です。
 - ある程度の人数が該当するような値で区切っています。
 - その値が、褥瘡発生リスクそのものを反映しているわけではありません。

評価手順

- SRソフトビジョンを座面の上に敷きます。
- ソフトウェアの設定を確認します。

「数字表示」「重心表示」「グリッド線」をOnにする

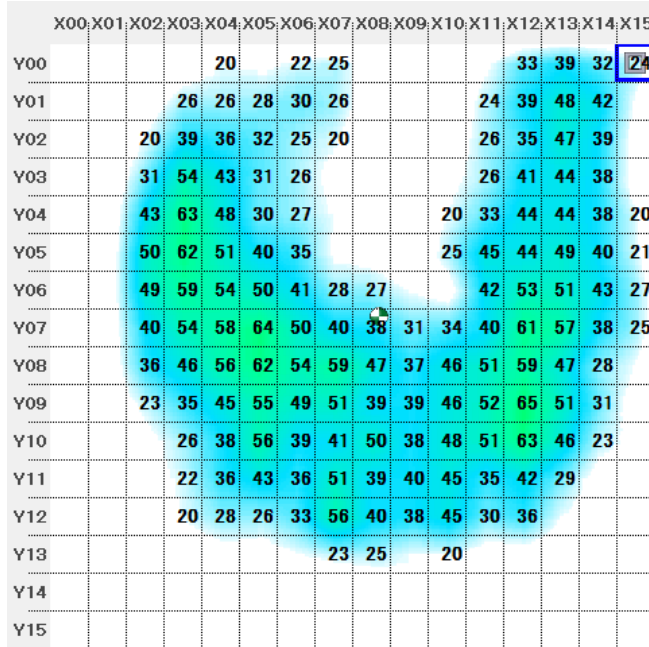


- 対象者に座ってもらいます。
 - 座位直後は、クッションの沈み込みや姿勢の安定が十分ではないことがあります。そのため、安定するまで約5～10分待ちます。
- 座位後、約5～10分程度経過後に、画像と圧データをもとに、各項目を評価します。
 - 評価場面（未調整時、クッション使用など）や、測定中に気づいたこと（メモ）も記載しておく、後の振り返りに便利です。
 - 座位姿勢の写真（正面、側面）を撮ると、より詳細に分析できます。
- 条件を変えて、同様の手順で測定します。
 - 様々な場面・条件で測定し、比較してください。
 - 特に、「ベッドからの移乗後の座位」と「時間経過後の座位」を比較すると姿勢の崩れの影響などを評価できます。。

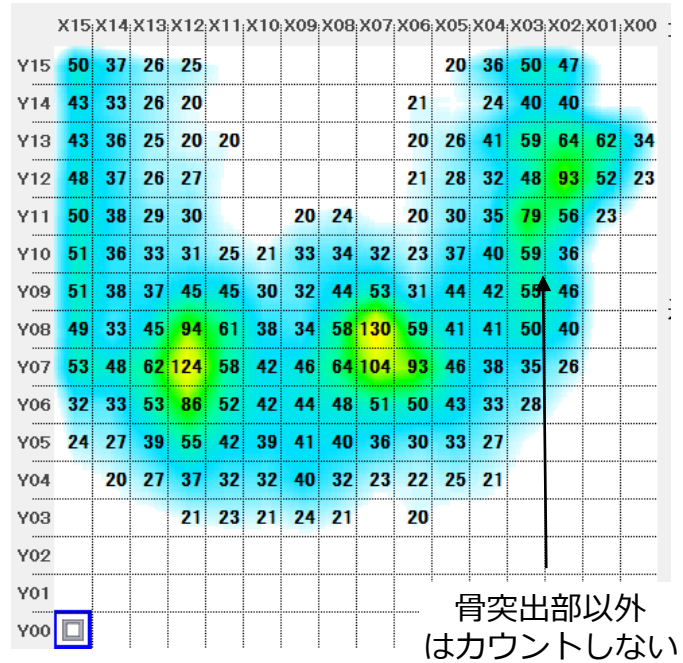
1. 体圧ピーク数

評価視点：圧力が高くかかっている骨突出部の数を評価します
 意義：座位姿勢の特徴（尾骨座りなど）を把握します

☐ 均一でピークが目立たない

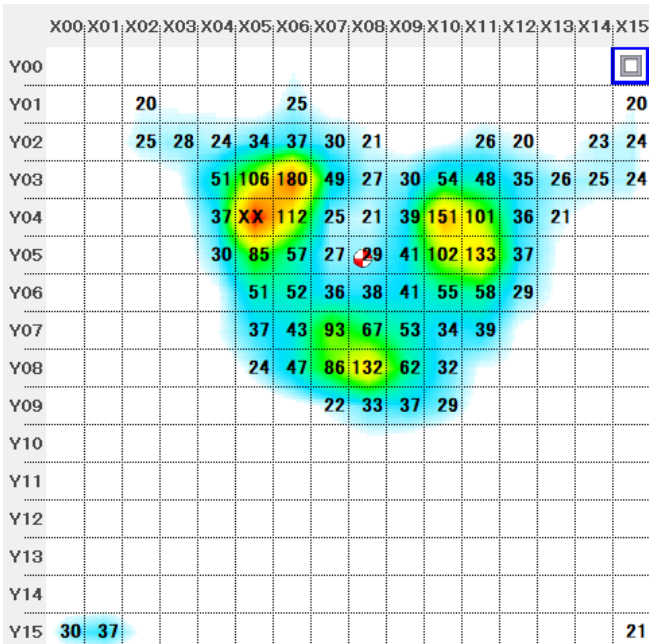


☐ 2か所

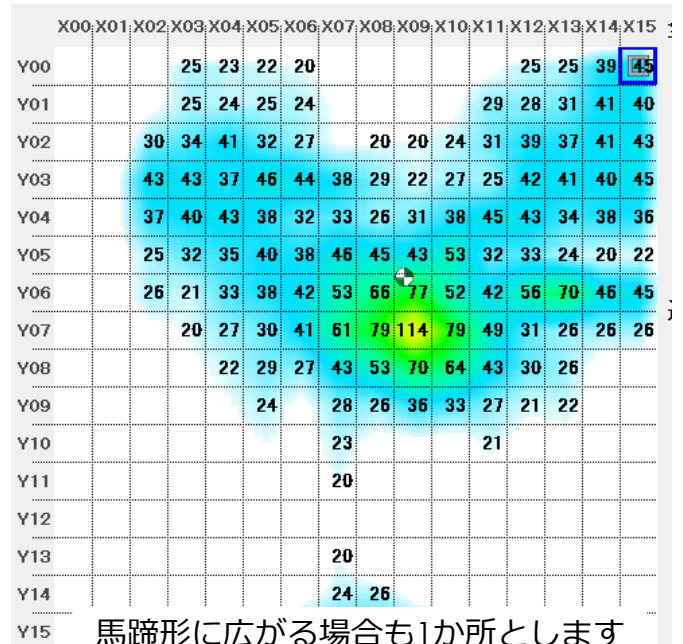


骨突出部以外
はカウントしない

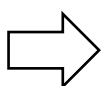
☐ 3か所



☐ 1か所

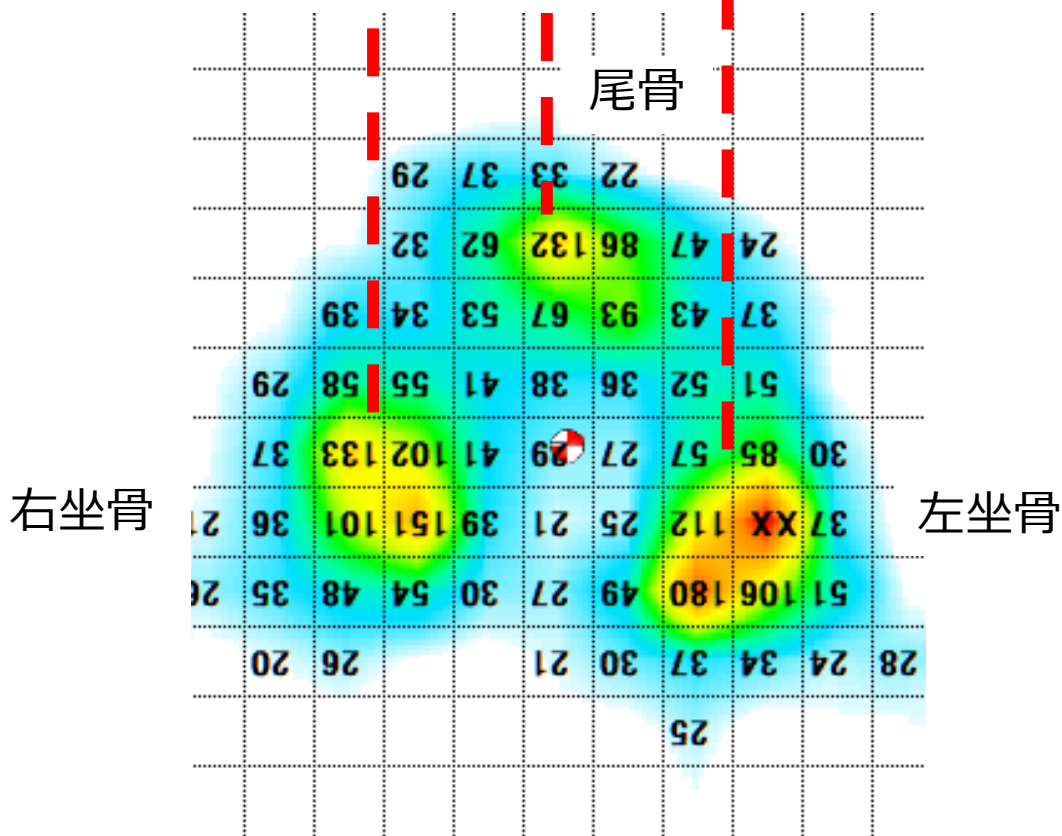
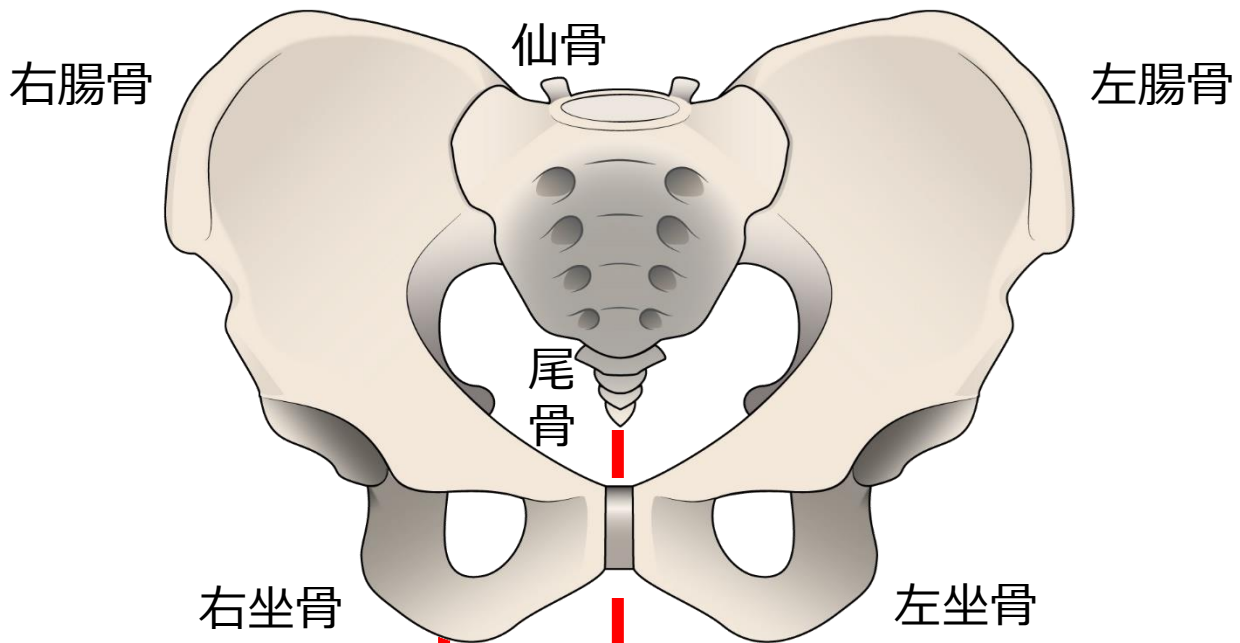


馬蹄形に広がる場合も1か所とします



次に、圧力がかかっているのが、どの部位か評価します。
 わかりにくい場合は、直接触って確かめるとよいです。

参考) 骨盤と座圧の関係

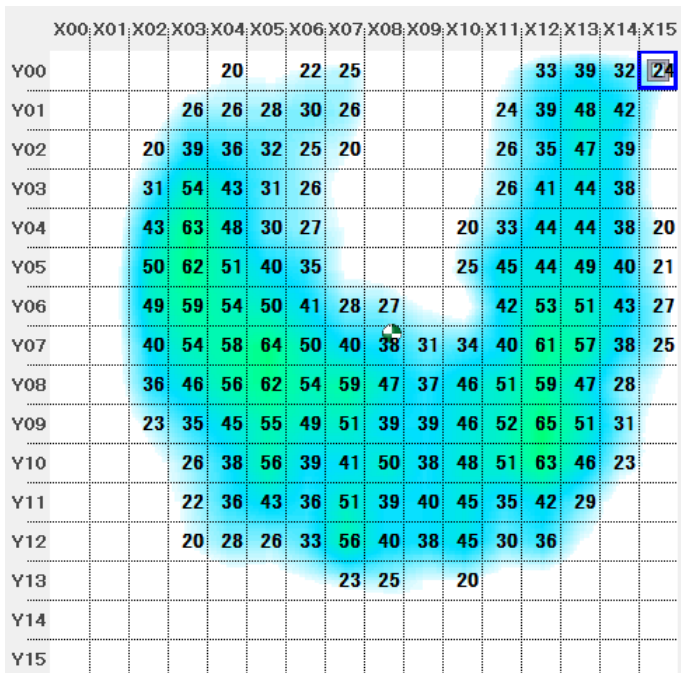


2. 最大体圧

評価視点：最も高い圧力値を評価します

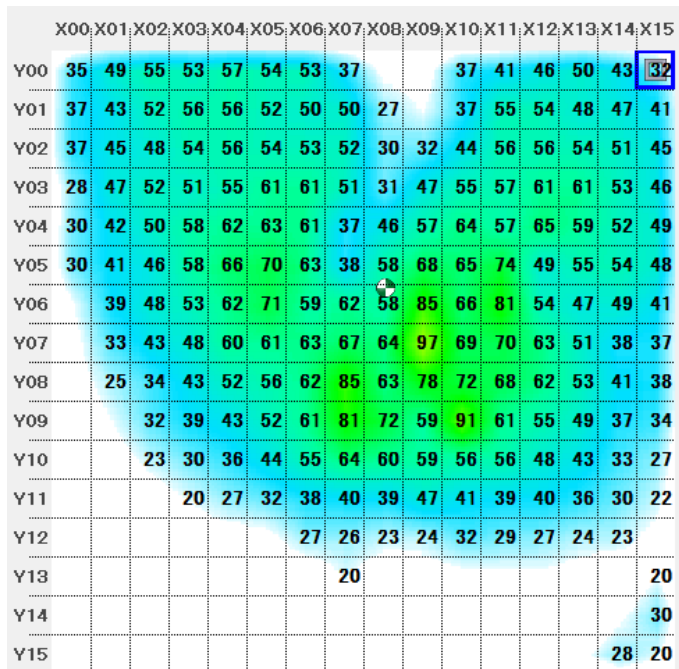
意義：長時間の座位時に、褥瘡のリスクがあるかを把握します

□ 79mmHg以下



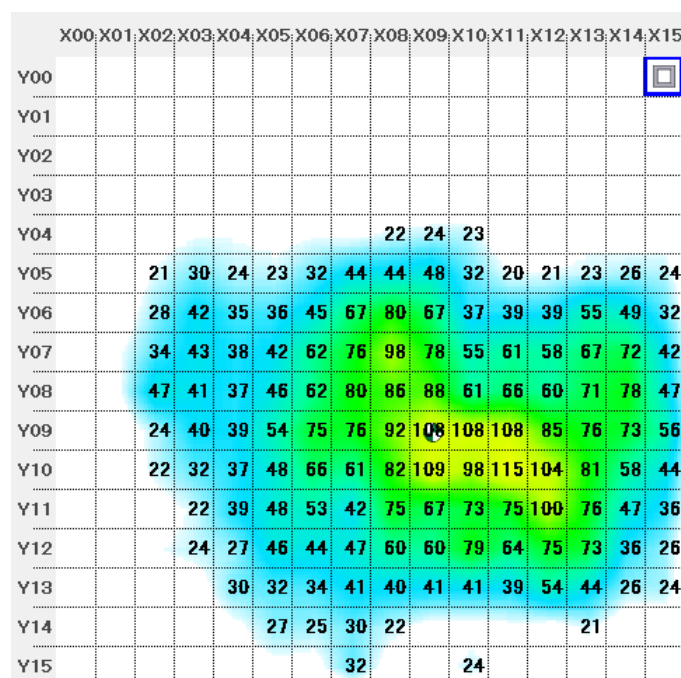
最大体圧 65mmHg

□ 80~99 mmHg未満



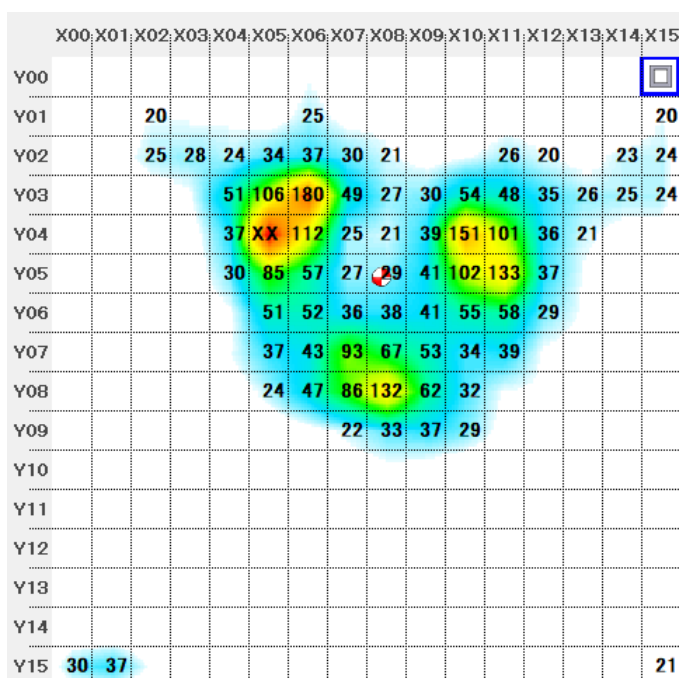
最大体圧 97mmHg

□ 100~139 mmHg未満



最大体圧 115mmHg

□ 140 mmHg以上



最大体圧 200mmHg以上

3. 体圧値の左右差

評価視点：左右の坐骨部付近の体圧値に差があるかを比較します
 意義：左右方向の姿勢の偏り（側彎など）の影響を評価します
 ＊評価シートでは、（左側－右側）と計算していますが、
 評価には正負を除いた数値（絶対値）のみを用います。

□ 差が19mmHg以下

	X00	X01	X02	X03	X04	X05	X06	X07	X08	X09	X10	X11	X12	X13	X14	X15
Y00				32		33							33	30	22	25
Y01					22								25	21	25	
Y02				22	26								22	30	21	
Y03			22	33		28							24	23	25	23
Y04	21	27	30	32		21							21	22	30	
Y05		44	37	27	25	21							37		34	
Y06	29	31	45	26	34	27		27		31			34		39	21
Y07	41	38	47	43	32	31	23			51	25	33	42	27	31	
Y08	23	61	45	40	51	41	53	33	30	37	30	30	35	36	47	
Y09	64	28	59	44	38	45	47	20	38	61	70	38	39	51	23	
Y10	27	50	35	40	47	70	81	34	43	44	51	58	55	26	65	
Y11	20	28	26	40	50	56	49	47	57	65	74	70	57	63	26	
Y12			36	30	44	65	35	41		49	51	77	56	37	38	
Y13		23		42	40	35	48		38	45	54	59	37	30	29	
Y14			22	21	30	24	34		42	37	42	36	38	26		
Y15					25	23		21		47	24	48	24		22	

□ 差が20～39mmHg

	Y00	Y01	Y02	Y03	Y04	Y05	Y06	Y07	Y08	Y09	Y10	Y11	Y12	Y13	Y14	Y15
X15	23			21	23	21						23	29	23	21	22
X14	21	23	23	29	24						32	41	41	44	61	53
X13		22	21	26	24					26	41	43	44	55	61	60
X12	20		27	25	27				23	37	50	41	44	52	50	40
X11	23	22	24	28	33	25	26	25	35	47	49	50	48	51	41	28
X10	28	25	24	33	45	37	39	36	50	46	58	59	53	56	44	24
X09	27	23	21	30	46	53	39	50	45	54	54	57	51	50	43	30
X08	21	28	23	23	36	47	43	46	51	58	63	55	49	42	36	27
X07	21	26	25	32	46	52	50	52	57	53	50	57	40	34	26	21
X06	20	23	35	44	52	64	68	65	68	73	65	51	35	28		
X05		23	38	50	53	73	64	63	72	68	65	52	30	23		
X04			21	28	36	55	42	42	43	54	48	42	24	22		
X03				27	34	34	20		24	36	32	27				
X02																
X01																
X00																

□ 差が40mmHg以上

	X00	X01	X02	X03	X04	X05	X06	X07	X08	X09	X10	X11	X12	X13	X14	X15
Y00			30	37	34	30						22				□
Y01					25							31	30	42		
Y02				26	22							23	34	54		
Y03									22	22	25	31	56	25		
Y04													22			
Y05	20	23			20							22	30	52		
Y06		22	21		20		23	28	21	23	23	37				
Y07	22	24	23	32	29	31	26	36	68	67	34	29	37	30		
Y08	20	25	52	74	41	41	27	41	82	165	68	41	44	39		
Y09		24	51	58	53	69	37	51	69	115	91	51	35	29		
Y10			24	46	38	57	39	52	57	64	55	28	21			
Y11			33	38	44	53	62	60	62	49	34					
Y12				24	28	45	82	69	44	38	26					
Y13					20	24	44	40	32	29						
Y14								24								
Y15																□

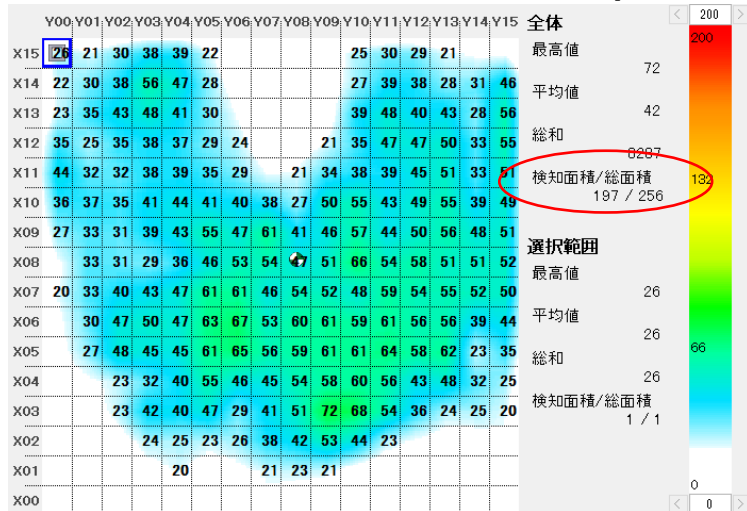
一点座りでは評価しにくい
 ことがあります

	X00	X01	X02	X03	X04	X05	X06	X07	X08	X09	X10	X11	X12	X13	X14	X15
Y00				25	23	22	20					25	25	39	45	
Y01				25	24	25	24					29	28	31	41	40
Y02			30	34	41	32	27		20	20	24	31	39	37	41	43
Y03			43	43	37	46	44	38	29	22	27	25	42	41	40	45
Y04			37	40	43	38	32	33	26	31	38	45	43	34	38	36
Y05			25	32	35	40	38	46	45	43	53	32	33	24	20	22
Y06			26	21	33	38	42	53	66	77	52	42	56	70	46	45
Y07				20	27	30	41	61	79	114	79	49	31	26	26	26
Y08					22	29	27	43	53	70	64	43	30	26		
Y09						24		28	26	36	33	27	21	22		
Y10									23			21				
Y11										20						
Y12																
Y13																
Y14													24	26		

4. 面積

評価視点：検知（20mmHg以上）されたマス数を評価します
 意義：体圧を臀部全体で支えられているか評価します

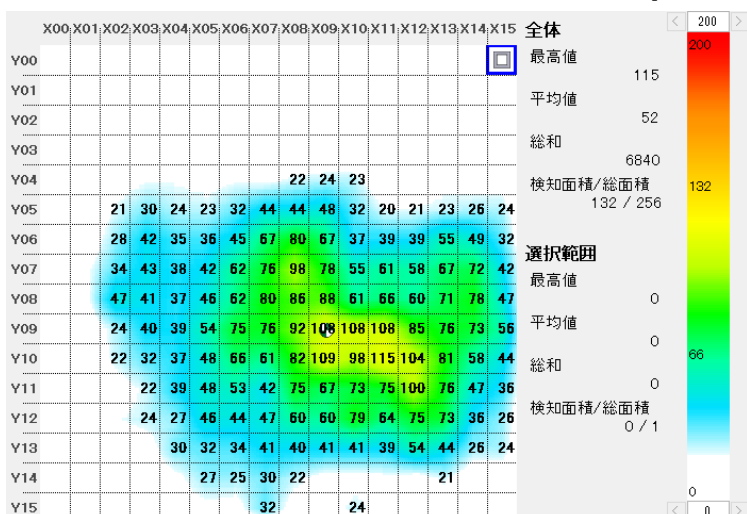
□ 154マス以上（60%以上）



表示される値を読み取る

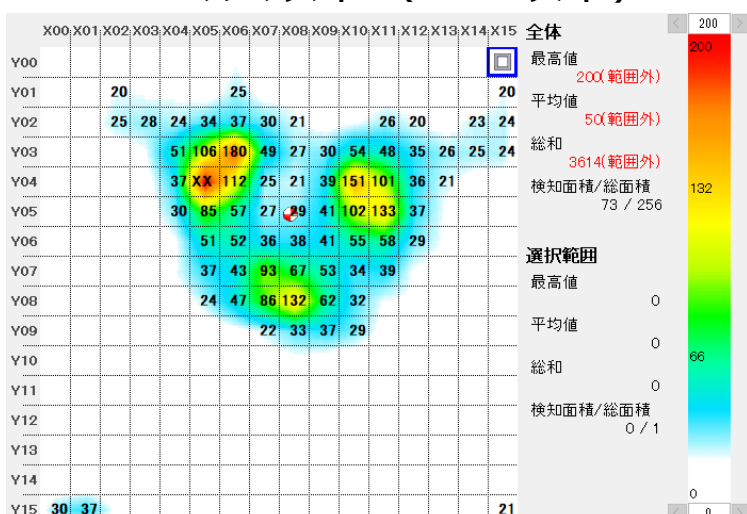
検知面積 197

□ 102～153マス（40～59%）



検知面積 132

□ 101マス以下（39%以下）



検知面積 71

←身体面以外に
 検知部分があれば、除く
 (この場合 2マス)

5. 太ももの形

評価視点：両側の太ももの形が表れているかを評価する

意義：体圧を太ももで支えられているか、座面の高さやサイズが適しているかを評価します

☐ 両脚あり

	X00	X01	X02	X03	X04	X05	X06	X07	X08	X09	X10	X11	X12	X13	X14	X15
Y00					20		22	25					33	39	32	24
Y01				26	26	28	30	26					24	39	48	42
Y02			20	39	36	32	25	20					26	35	47	39
Y03			31	54	43	31	26						26	41	44	38
Y04			43	63	48	30	27				20	33	44	44	38	20
Y05			50	62	51	40	35				25	45	44	49	40	21
Y06			49	59	54	50	41	28	27			42	53	51	43	27
Y07			40	54	58	64	50	40	38	31	34	40	61	57	38	25
Y08			36	46	56	62	54	59	47	37	46	51	59	47	28	
Y09			23	35	45	55	49	51	39	39	46	52	65	51	31	
Y10				26	38	56	39	41	50	38	48	51	63	46	23	
Y11				22	36	43	36	51	39	40	45	35	42	29		
Y12				20	28	26	33	56	40	38	45	30	36			
Y13								23	25	20						
Y14																
Y15																

太ももの半分以上が
描出されている

☐ 一部あり

	X00	X01	X02	X03	X04	X05	X06	X07	X08	X09	X10	X11	X12	X13	X14	X15
Y00						22	20									
Y01					22											
Y02			20	23	25	24	23									
Y03			26	28	31	30	28						20	21	21	20
Y04			32	38	40	38	35						22	26	27	23
Y05			35	46	49	48	42	22					29	34	35	32
Y06			44	57	63	61	54	31					28	43	46	38
Y07		21	50	63	74	87	78	39					49	66	64	53
Y08			51	67	100	189	146	61	20	40	83	127	96	62	46	30
Y09			39	61	113	XX	XX	67	29	49	111	XX	154	67	43	26
Y10			26	50	80	157	120	67	43	51	82	158	132	57	34	
Y11				31	52	69	69	63	46	57	62	75	65	38	22	
Y12					29	40	47	51	38	46	49	45	34	21		
Y13						22	24				23	20				
Y14																
Y15																

太ももの一部
もしくは
片脚のみがある

	Y00	Y01	Y02	Y03	Y04	Y05	Y06	Y07	Y08	Y09	Y10	Y11	Y12	Y13	Y14	Y15
X15												23	29	23	21	22
X14												32	41	41	44	61
X13												26	41	43	44	55
X12												23	37	50	41	44
X11																
X10																
X09																
X08																
X07																
X06																
X05																
X04																
X03																
X02																
X01																
X00																

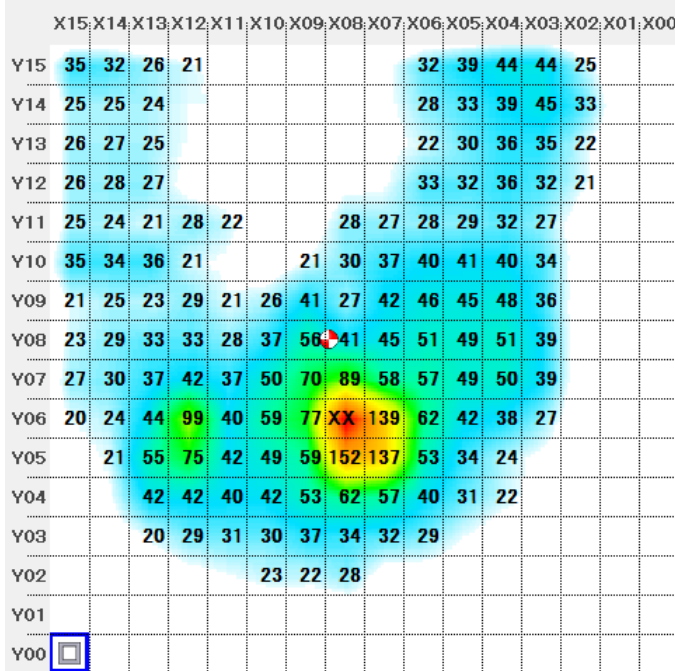
☐ 両脚ともない

	X00	X01	X02	X03	X04	X05	X06	X07	X08	X09	X10	X11	X12	X13	X14	X15
Y00																
Y01																
Y02																
Y03																
Y04								22	24	23						
Y05		21	30	24	23	32	44	44	48	32	20	21	23	26	24	
Y06		28	42	35	36	45	67	80	67	37	39	39	55	49	32	
Y07		34	43	38	42	62	76	98	78	55	61	58	67	72	42	
Y08		47	41	37	46	62	80	86	88	61	66	60	71	78	47	
Y09		24	40	39	54	75	76	92	108	108	108	85	76	73	56	
Y10		22	32	37	48	66	61	82	109	98	115	104	81	58	44	
Y11			22	39	48	53	42	75	67	73	75	100	76	47	36	
Y12			24	27	46	44	47	60	60	79	64	75	73	36	26	
Y13				30	32	34	41	40	41	41	39	54	44	26	24	
Y14					27	25	30	22					21			
Y15								32		24						

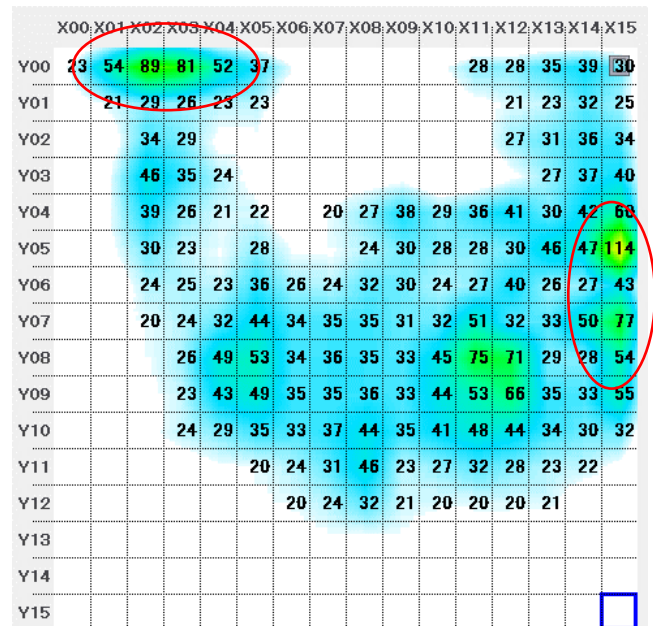
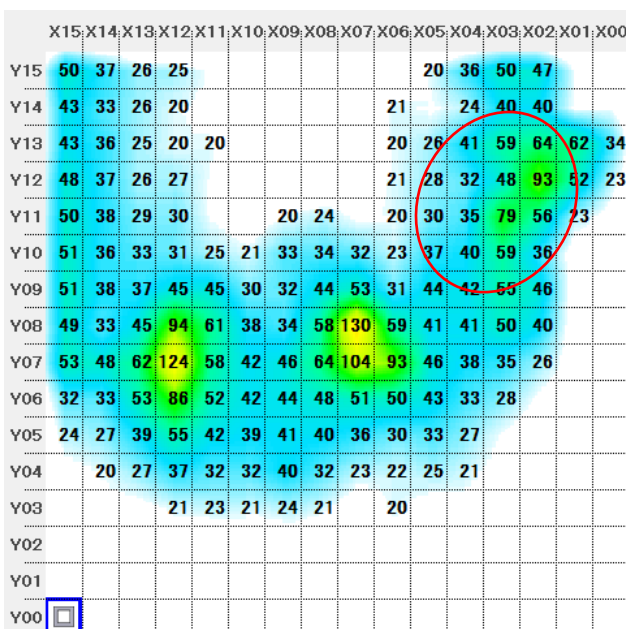
6. 骨突出部以外の圧迫

評価視点：骨突出部以外に局所的に圧力がかかっているかを評価します
 意義：体の支え方（姿勢の崩れを踏ん張っている、など）を評価します
 骨盤の変形や、服・敷物のしわによる圧迫の可能性もあります

□なし



□あり



骨突出部以外の大腿部や側面などに圧力のピークがある